

第3回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日時	平成20年10月6日（月）午後1時～午後3時50分
場所	市役所4階 庁議室
出席者	佐藤委員長、貴志委員、鈴木委員、鶴岡委員 小川総務部長、高橋企画部長、高田企画部参事（東部会館）、関田まちづくり部長（駐輪場）、大坪健康福祉部長（福祉センター）
議題	日野市東部会館、日野駅西駐輪場ほか、日野市中央福祉センターほか応募事業者によるプレゼンテーション 1. 本日の流れの説明 2. 日野市東部会館施設概要説明、採点表の説明 3. 審査1 日野市東部会館（非公募：株式会社日野市企業公社） 4. 日野駅西駐輪場、豊田駅南第4駐輪場施設概要説明、採点表の説明 5. 審査2 日野駅西駐輪場・豊田駅南第4駐輪場（非公募：株式会社日野市企業公社） 6. 日野市立中央福祉センター、日野市立湯沢福祉センター施設概要説明、採点表の説明 7. 審査3 日野市立中央福祉センター、日野市立湯沢福祉センター（公募1社：日野市社会福祉協議会）
議題1	● 本日の流れの説明 事務局（企画調整課長）より説明 ・ 東部会館、日野駅西駐輪場・豊田駅南第4駐輪場、日野市立中央福祉センター、日野市立湯沢福祉センターの順番で行う。 ・ 東部会館は非公募1社（40分） ・ 日野駅西駐輪場・豊田駅南第4駐輪場は非公募1社（40分） ・ 日野市立中央福祉センター、日野市立湯沢福祉センターは公募1社（40分） ・ 時間配分は応募団体による説明20分、質疑10分、採点10分 （福祉センターについては説明15分、質疑15分、採点10分） ・ 質問について 当日質問できなかった事項は事務局（所管課）を通じて事業者へ連絡。その後、各委員に報告。 ・ 採点について 当日提出できなかった場合は10月20日（月）提出〆切 ・ まとめについて 10月27日（月）

議題 2	● 日野市東部会館施設概要説明及び採点表の説明 地域協働課長より説明（施設の概要及び採点表の説明）
議題 3	● 審査 1（日野市東部会館：株式会社日野市企業公社） 事業計画書に基づく追加資料によるプレゼンテーション（パワーポイント） ＝主な質疑＝ （質問） 提案書の中の要員配置について、38ページの要員配置計画とプレゼンテーション画面及び9ページでは企業公社本部や東部会館の要員の人数が異なる。また、防災管理者と防火管理者で表現が異なるがどちらが正しいか。 （回答） 東部会館の担当者ですが2名であります。38ページにある東部会館担当者及び兼任ですが担当の主任を入れて2名です。 また、東部会館の事務は館長を含めて2名で行っております、防火管理者は兼任ですので常時2名です。並びに、プールは常時4名で詰めております。清掃は2名です。 基本的に何人か登録者を確保しておいて、その中から、要員人数が出勤するというパターンです。 また、防災管理者ではなく防火管理者でございます、恐縮ですがお手元の資料を訂正下さい。 （質問） 39ページのプール責任者なのですが、9時から21時まで勤務とありますが、これは途中でプール責任者の資格のあるものと変わるのですか。 （回答） はい、責任者の代理責任者と交代いたします。 （質問） 時間で変わるということですか。 （回答） こちらは9時から夜の9時まで毎日1人ではできませんのでプール責任者と代理責任者がおりまして、ローテーションで行っております。 （質問） 責任者の資格のある人は2人ですか？ （回答） 3名おります。時間または勤務日によって変わるようにしています。 （質問） 39ページに総括責任者、また、9ページ統括責任者という方がいるが、どのように違うのですか。 （回答） 紛らわしいのですが本社に統括責任者の部長が居りまして、東部会館のほうに、プールや清掃を含めた会館のすべての責任を総括する総括責任者というものが居ります。 （質問） 実際に問題が起こったときは誰が対応するのですか。 （回答） 本社の部長の統括責任者が対応します。実際、本社の方と距離があるので、現場についての責任は現場の館長が行います。 （質問） プールのことが気になるのですが、先ほど要員が合計4名ということは交代でローテーションすると最高でも3名しか居ませんね。

	(回答) こちらの要員一覧にありますように登録者から4人常時出勤するという事です。 (質問) 兼務の仕事も1人と書いてあるが、内容的には0.5人とか適切な記載方法を工夫ください。 (回答) 分かりました。 (質問) 苦情に関して苦情対応マニュアルを作成して業務を実施しているという事ですけど、会社あてに来る苦情の具体的な事例を教えてください。 (回答) 具体的な例として、苦情ではなく要望かもしれませんが、申し込みの際、来館して行う事となっておりますが、週に2回利用する方も、わざわざ2度出向かなければならない状況について何とかして欲しいというものがありました。 ついてはこの度、改善策として電話での予約を提案しましたので利用者のために実現したいと思っております。 (質問) 職員の対応については、以前と比べだいぶ良くなったと聞くが、まだ使わせてあげているという態度が見える場合があるということですので一層の努力をお願いするところです。これは、全部の職員が何時もそうだと思うわけでは有りません。皆さん努力されている中でそのような状況が見受けられる場合があるということです。 交流センターみたいなところは無料なので問題はないのですが、東部会館は有料となっているのですから、お金を支払っても気持ちよく使える。そういう意識を感じてもらえなければ利用者は増えないと思います。 それと、あそこは、駅から非常に近い、高幡の駅から歩いて也十分以内なのでPRを強化すれば、利用が増えると思います。 そちらからも提案がありましたが、モノレールから見てもとても寂しいですね。せっかくあれだけの施設があって、認知度が低いことで利用が伸びない理由ならば、モノレールから見える窓際に何か宣伝するなど努力して欲しい。 職員の対応については、入場者数が上がっているのだから努力されているのだと思いますが、期待感を込めてあえて言わせていただきました。 また、当該施設は当初、地域に対する下水処理場設置時の地元対策施設として建てられたということですが、地元の自治会や老人会に対し割引や無料化などの優遇制度があるのですか。 (回答) 職員の接遇の件ですが、指定管理開始を機に中の事務員をそっくり入れ替えましたので、そのようなことが無いようになったと思います。 地元自治会との親睦祭りやミニコンサート等を実施し好評を頂いているところですが、貸し出しの部屋についても地元用に料金を取らない部屋が一つあります。地域の方のために空けている部屋ですが、他の利用者との兼ね合いで、他の
--	--

	貸し出しの部屋が満室でも空けておかなければならないということに苦情が ているため、今後は運用の方法について市と協議の上考える必要があると思いま す。 (質問) これは要望ですけど、自主事業のことで、環境的に浅川とか多摩川に近いので、 自然観察とか子供の遊びなど計画していただけるとよろしいのではないかと思 っております。 それと和室ですが、正座できない年寄りなどに小さな椅子などを用意して欲しい と思います。 (回答) はい、要望として承りました。 (質問) 34ページの自主事業実施計画書ですが、どこからどこまでが東部会館に属して いる事項が記載されているかはっきり判らない。たとえば1000人の集客・・・ とありあますがこれは市民会館の催し物ですね。もうひとつ42ページの水道光 熱費が2450万円と省エネ照明器具切替が213万9千円とありますがそん なにかかりますかね。 (回答) イベントに関しましては今、おっしゃられたとおりです。1000人の集客・・・ に関する提案は市民会館の事業です。以下については市民会館の事業にからめて 連動する東部会館の事業が記載されております。 省エネ照明器具切替予算ですが、まだLEDは高額ですので、今後価格が安くな ればそれに合わせた予算執行になっていくものです。 光熱水費予算ですがLEDの効果が出てくれば減額されるものなので、今年度は 45万円減額いたしました。 LEDは高額なものですが、今、こういう物に着手するのが良いのではないのか ということで提案いたしました。 (質問) 省エネ照明器具切替については提案ということで、市との協議の中でこのような ことを実施したいということですね。 (回答) はい、その通りで御座います。 (質問) その下にCO2削減のための修繕費とありますが説明して下さい。 (回答) それは、省エネ照明器具切替の説明です、申し訳ありませんでした。報告書作成 のとき改行が間違っておりました (質問) 利用料金の提案がありますが、利用料金については具体的なものが28ページの 下に料金表が付いてますね。 (回答) こちらにつきましては、まだ利用料金制になっていない状況での提案ですが、近 隣市の施設においては、市民の方が市外の人より料金が安いなど客の差別化を図 ることによってサービスの向上を図るようにしております。利用料金は市の定め るところで実施しなければいけないので、市と協議のうえ進めさせていただくと
--	---

	いう、あくまでも提案です。 (質問) 温水プールの温度が下がらない対策が見当たりませんか。 (回答) それについては、現在でも終了後に必ず保温シートをかけております。 (質問) 筋肉の運動に一番よい温度が30度から32度なので、健康に着眼した温水プール利用として温水プールいきいき教室を無料で催すことを期待したのですが。 (回答) 今回は、ユニークなものを例に挙げておりますが温水プールいきいき教室については有料です。 また、水が怖いという子どもや高齢者の健康回復について無料の水泳教室も実施しております。 (質問) 健康について留意したアピールも心がけてください。 (回答) はい (回答) 職員の質については接客マニュアルを毎年配布してサービスの向上を図ります。 また、施設を使っていただけるように利用者の皆さんにかわいがられる施設を目指しております。どうぞよろしくお願いいたします。
議題4	● 日野駅西駐輪場・豊田駅南第4駐輪場施設概要説明、採点表の説明 道路課長より説明（施設の概要及び採点表の説明）
議題5	● 審査2（日野駅西駐輪場・豊田駅南第4駐輪場：株式会社日野市企業公社） 事業計画書に基づく追加資料によるプレゼンテーション（パワーポイント） ＝主な質疑＝ (質問) 稼働率のグラフについて、豊田と日野の施設で7、8、9月に違うカーブを描いているのはどの様に解釈しているのか。使い方の地域性だと思うが、そのへんが分析されているのであれば稼働率を上げるヒントになるのではないかな。 (回答) はっきりとした分析ではないが、日野駅西駐輪場については、一時利用できるが、豊田駅南第4駐輪場については定期利用のみとなっているのでそのへんでカーブの違いになっているのではないかと思います。 (質問) 定期利用者台数だけでみて違いがあるので、利用者層での違いがあるのではと思います。 (回答) 是非、分析したいと思います。 (質問) 利用率は18年度にくらべて19年度はアップしている。豊田駅南第4駐輪場についてはよりアップしている。この理由はなんですか。 (回答) 平成18年度より利用料金制の指定管理者制度となっているが、それに伴い18年度の下半期から長期利用割引制度を導入し、コンスタントに利用されるようになった。これにより利用率が向上したと分析しています。

	(質問) 割安になったから増えたということですね。 (回答) そうですね。それが大きかったのではないかと思います。それ以前には長期利用契約者に対しても割引が無かったので、導入後は利用者の好評を頂いております。 (質問) 改善策についてですが、これは現実に空気入れサービスとかヘルメット預かり、高齢者とか障害者へのサービスといったことは実施しているのですか。それと日野駅の周辺には無料の駐輪場がありますが、あえて日野駅西駐輪場に駐車するというのは、屋根があることと、大坂上周辺の利用者は遠回りをしなければ無料の駐輪場を利用できないからだと思います。ただオートバイのスペースに1台ごとの線が引かれていないので、絶対それはあったほうが良いと思うのですがなぜ無いのですか。また、高齢者や障害者が利用している電動の三輪車などは預かっているのでしょうか、預かっているとすれば高齢者や障害者に対して割引制度などはあるのですか。 (回答) サービスについてですが、空気入れ、ヘルメット預かりについては既に実施しておりますが、管理人の時間的な制約もございまして現状は積極的なPRを行っていない状況です。今後は方法などを改善して実施に向け検討したいと考え、今回提案させて頂きました。バイクの受入れに関するのですが、現状はバイクの利用料金の設定がありません。施設も50ccまでの受入れを前提で整備されております。今後バイクの受入れに関連して、新たに設備の改善、線の引き直しなどを予定しております。三輪車についてですが、受入れは行なっておりますが、現在需要はあまりございません。実情として過去に豊田駅南第4駐輪場で1台受入れた実績がございます。現在も受付は行なっておりますが、利用者からの申込はございません。高齢者や障害者の利用する三輪車に対しての優遇制度はありませんが、三輪車自体が通常の自転車よりスペースを広く必要としますが、あくまでも通常の1台分の料金で受入れを行なっております。 (質問) 日野駅西駐輪場についてですが、屋根があるので夜間の利用などは怖いと思うところがある、センサーライトの設置など経費の削減をしながら明るい施設にするなどの考えはどうか。 (回答) 他の公共施設のトイレ、廊下などでも検討を進める予定でおります。当該駐輪場につきましても、経費削減と暗がりの解消の対策として、検討してまいります。 (質問) 日野駅西駐輪場は利用率が40%以下となっていますが、提案書のなかで長期利用割引制度の割引率の向上を図っていくとなっていますが、実際どの程度上げていけば利用者が増えていくのか想定はあるのですか。また長期割引制度はどなたでも利用できますが、学生割引は検討されていますか。 (回答) 長期割引制度については利用者増に効果があると数字的にもでています。その
--	---

	データを基に長期割引制度の割引率を今後検討してまいります。ただし、この場での具体的な数値は持ち合せておりません。学割についてですが、現在は完全な利用料金制となっており、予定しておりません。今後収支を鑑みながら考えてまいります。 (質問) 日野駅西駐輪場については施設の立地条件的にハンデがあるので、大きな改善策を講じないと利用率が上がらないのではと思います。また利用率が上がれば放置自転車対策にもつながると思いますので色々ご検討頂ければと思います。 (回答) はい。日野市の取り組みでもある、ふだん着でCO2を減らそうの趣旨に沿ってPRなどを進め、今後色々と試行しながら40%の利用率を50、60%に向上させるよう進めてまいります。 (質問) 今回の業務の仕様書には「駐輪場運営」「施設等の維持管理」「放置自転車対策」の3つ業務がありますが、提案書の中には駅周辺放置自転車削減にむけた業務が書かれていない。主な業務ですのでどのような内容が想定されるのか示して頂きたい。改善策の案に新規需要の獲得とありますが、これはミスプリントですか。また勤務時間、巡回時間の見直しとあるが、これはどのようなことですか。また月極利用者と一時利用者の対応を精査する必要があると記載されているが、具体的に説明して下さい。 (回答) まず改善策の案に記載されております、新規需要の獲得はミスプリントではございません。PR方法の改善により取組みを考えております。新規需要につきましては、大型バイクなどの受入れにより新規の利用者確保を見込んでおります。放置自転車対策についてですが、おっしゃる通り広くPRをし、自転車等を受入れ、放置自転車等を少なくして行くといった案でございます。そして月極利用者と一時利用者の対応の精査につきましては、既存の駐輪スペースの見直しを予定しております。 (質問) 勤務時間、巡回時間の見直しはどうか。 (回答) 管理人の業務時間の見直しを考えております。 (質問) 利用率の向上のため、割引率のアップを検討してください。 (回答) 施設の利用形態などを見直し、2F、3Fの利用割引などを検討していきます。 (質問) 日野駅西駐輪場の最終的な収益の根拠はなんですか。 (回答) 利用率100%の想定でこの金額となっております。 (質問) 実際にこの収益が得られれば、施設にリフト等を設置しても良いと思う。 (回答) 工事用のリフトの導入も検討しております。今回は、安全面のことを考慮して、提案はしておりません。 (質問) 日野駅西駐輪場は、無料にしたら100%の利用率になるのですか。 (回答) 日野駅周辺の放置自転車の状況を考えてもありえないと思います。今回の提案
--	--

	については、バイクの受入れを積極的に行い、利用率を向上させていく考えてございます。 (質問) 自主事業で電動自転車のレンタルは考えたことはありますか。 (回答) ありません。 (質問) 他でも実施しているところがありますし、新選組フェスタの時も好評だったようですし。 (回答) 豊田駅南第4駐輪場では難しいと思いますが、広く放置自転車対策の一環として、また2F、3Fの有効利用としても日野駅西駐輪場で検討してまいります。
議題6	● 日野市立中央福祉センター、日野市立湯沢福祉センター施設概要説明、採点表の説明 高齢福祉課長より説明（施設の概要及び採点表の説明）
議題7	● 審査3（日野市立中央福祉センター、日野市立湯沢福祉センター：社会福祉法人日野市社会福祉協議会） 事業計画書に基づくプレゼンテーション ＝主な質疑＝ (質問) 職員体制は、指定管理業務に携わるのはどの範囲か？ (回答) 係長、庶務係の主任、看護師が主に携わります。 (質問) 募集要項内の審査項目で3－⑤日常的な安全管理が十分になされているかの部分で、「安全点検はどのようにになっているか」「利用者の安全に関する配慮が示されているか」がチェック項目で入っている。この部分についてほとんど事業計画の中に記載がないので口頭で教えて欲しい。 (回答) 今年2月に消防計画を作成し、毎日のチェックシートを作って職員が点検しています。 (質問) 職員がというのが重要。点検項目については仕様書で決められていますが、誰がどのようにするのですか。 (回答) 中央福祉センターについては、消防計画の中で職員の配置が全て載っており、それに基づいて実施している。湯沢福祉センターについては、指定されれば中央福祉センターに準じた形で消防計画を作成する予定だが、湯沢には職員がいないので、その部分を含めて考えていく必要がある。 (質問) 湯沢には職員がいないので、どのような考え方を伺いたい。シルバーに委任はありうるか。 (回答) まずシルバーにて対応し、緊急時は高幡事務所の職員が対応することを想定している。 (質問) 3－④、⑤、4－①についての記載がない。利用率向上のための方策もない。

	口頭でも答えてもらう必要がある。 (質問) 14 名が湯沢にしていることになっているが。湯沢の組織図の人数が湯沢にしているのか。 (回答) 職員の常駐は中央のみ。 (質問) この資料からはそれがわからない。湯沢の管理人員がわかるようにするべき。 (質問) 予算書の「管理業務」が仕様書の(1)から(3)で、人件費の賃金が入浴事業ということか。 (回答) そうです。 (質問) 湯沢の組織図のうち、「委託先職員 3」がシルバー、「非常勤職員 2」というのが入浴事業の人員ということか。正規職員は湯沢にはいないということですか。 (回答) そうです。 (質問) 収支計画書の中には、日社協職員の人件費は入っていないということですか。 (回答) そうです。 (質問) 中央の入浴事業 1 名と湯沢の入浴事業 2 名と金額がほぼ同じなのではないでしょうか。また、湯沢の看護師が雇用予定となっているが見込みはどうですか。 (回答) 中央は現状で計上、湯沢は高齢福祉課の現在の予算書から計上した。湯沢の看護師は現在勤務している人を継続雇用する予定です。 (質問) 利用率はどうですか。 (回答) 湯沢は現在管理していないのでわかりません。中央は午前・午後・夜間と三区分別あり、全区分では 65 から 70 %、昼のみでは 80 %となっております。 (質問) さらに利用率向上の方策はありますか。 (回答) 施設がかなり古くハード面での使いやすさというのは少ないので、職員の接客マナーの向上、利用者に対する安全管理として救命救急等のスキルアップによる安全の向上を図る。また、日社協のホームページや日社協だよりを媒体とした広報活動を行います。 (質問) 湯沢はつい最近、大改修しましたが、まだ支障のある部分がありますか。 (回答) 大改修というのは、「ゆざわここからネット事業」を実施する際、幼児教室部分を改修したことかと思います。これは躯体部分までは手が入っていない。 (質問) 市は何年かで職員が異動するが、日社協は長年替わらない職員が多いのが良い点だと思います。何か問題があつて、夜、相談に行ったとき、シルバーの人が感じよく、的確な対応をしてくれるような指導をして欲しいと思います。また、職員がいなときは、次の日すぐに連絡が入るよう手配してくれるようにしてください。 市民に寄り添うような対応をして欲しい。大人になってからのひきこもりやニートへの対応が日社協の事業に見当たらないので、今後考えて下さい。これは要望としてお願いします。
--	--

	それから、入浴の利用率はどのくらいか。また、どのような人が利用しているのでしょうか。 (回答) 一日30人ほどです。一人暮らしで、風呂を沸かすのがおっくうな方などで、ほとんど決まった方です。 (質問) キャパシティとしてはいかがですか。 (回答) 限界です。 (質問) 個人情報保護の体制はどのようになっていますか。記述が必ずしも十分でないので、口頭でお答えいただきたい。こんな個人情報があります、たとえば入浴事業・利用申込などあると思いますが、誰がどんな風に管理しますということをお答えいただきたい。 (回答) 社会福祉法人日野市社会福祉協議会個人情報保護規程にもとづいて行っております。個人情報の鍵のかかるキャビネットへの保管、管理責任者の設置等しています。廃棄の際はシュレッダーにかける。入浴事業は対象から外れれば、シュレッダー廃棄。(入浴事業は許可証保持者のみ対象。) (質問) 施設の申込みどのようにしていますか。 (回答) 許可書を提示してもらう形なので、突合せ用の申込み用紙の控えが窓口においてあるということはありません。 (質問) ウィニー等の情報流出の可能性あるソフトは入っていませんか。 (回答) 申込みは紙ベースのみなので、電子媒体での処理はありません。 (質問) 窓口のみの申込みでは、近所に住んでいる人と遠くに住んでいる人とで不公平にはなりませんか、インターネット受付等検討はしていますか。 (回答) そうなると、この委託金では受けられません。利用者が高齢者のみでパソコンのない人が多い。インターネットにはいない人への不利益が生じる。また、ほとんど毎週来ている人が、利用日の帰りに予約していくので、申込み方法に対する苦情というのは今のところありません。 (質問) 自主事業を考えているか。 (回答) 日社協の事業とどう分けるかが問題だが、利用者が高齢者等であることから「普通救命講習」「上級救命講習」を実施したいと考えている。これは、現在も行っているが好評です。 (質問) 基本的には貸館と維持管理を考えているということ。 (質問) 日社協がセンターを利用して事業をすれば、それが自主事業になりうる。 (質問) 日社協の3年間の売り上げが6千万、7千万と落ちているのはなぜですか。 (回答) 高幡の介護保険関連事業を段階的に廃止したことによる減です。 (質問) 「ISO14001の実施方法を取り入れる」とあるが、これから実施するのですか。
--	--

	(回答) 中央は、平成19年度から実施しております。 (質問) 利用者の要望を把握・実現する方策はどのようになっていますか、アンケートをとるとなっていますが、その中で施設に関する要望もとっていますか。 (回答) 日社協の事業を利用してアンケートをとっています。その時、施設管理に関する要望も寄せられます。エレベーター設置の要望が多いです。 ● その他 ・事業計画が評価の観点に沿っておらず、採点がしにくいため、次回から充実したものを作成して欲しい。 ・採点表の重点項目とプレゼンテーション内容との整合性がとれていない。次回から事前に仕立てを考えるべき。また、採点しやすい様式も検討すべき。 ・担当課と協力していただいて資料を追加で提出してもらってほしい。3-①、3-④⑤、4-①について、10月10日までに提出してもらう。 ・今後について ※ 次回 10月7日(火) 庁議室 午前9時～ 栄町高齢者在宅サービスセンター、つばさ、やまばと、はくちょう、希望の家のプレゼンテーション及び質疑応答 ～第3回日野市公の施設の指定管理者候補者選定委員会終了～
--	--